

# 父母連ニュース

草加市保育園父母会連合会 機関紙

2011年度 第2号/2010年6月11日発行

発行責任者: 高山 943-2616 ・ 中島 932-3447

表面: 総会の報告 (ご来賓・2011年度父母連事務局役員)

裏面: 保育事業説明会開催時期について、父母連アンケート実施時期について、コラム: 完全給食について

## 5/15(日)「第26回草加市保育園父母連総会」報告



5月15日(日)10:00~12:00 谷塚文化センターホールにて、「第26回草加市保育園父母会連合会総会」を開催いたしました。お忙しい中、14名の来賓の方々や、18公立保育園父母会の新旧役員の方など、計100名の方々にご出席いただき、誠にありがとうございました。また、12名の保育士の先生方に行ってくださいました。いつも保育を支えていただいていますことに、心より感謝申し上げます。

3月に起きた東日本大震災の影響で、中断していた厚生労働省の「子ども・子育て新システム」検討会議の幼保一体化ワーキングチームの論議が再開され、6月の国会に法案が提出か?とも予想される等、今まさに子育て環境は目まぐるしく変化しています。

このような状況の中、本総会の来賓挨拶では、現在の草加市が抱えている子育てを取り巻く課題等をどのように打開していくか?といったお話や、安心・安全に草加市で子育てしていける条件整備をこれまで以上にすすめていくこと等、示唆に富んだお話しをいただきました。また私たち父母連や各保育園父母会の取組みへの暖かな応援メッセージもたくさんいただきました。お忙しい中ご参加いただきましたご来賓の皆様へ感謝申し上げます。

私たちはこれらのお話しを伺い「待機児解消を優先としながら公立と私立の認可保育園の保育の質を相互に高め合えるシステム作り」や「多様な保育ニーズに応えながら、これまでの草加の保育実践を維持・向上させていく」ことへの重要性を改めて見つめ直す機会となりました。今後も父母連は、各園父母会の皆様とともに知恵と力を合わせながら、より良い子育て環境作りのために積極的に活動していきたいと考えています。

なお、議事では、2010年度活動総括・報告・決算、2011年度活動方針・予算・新事務局員が無事に承認されましたので、ここにご報告いたします。

**\*総会資料は、2010年度の父母連活動や2011年度の方針に関する大切なものです。皆さん是非目を通してください。**

### <ご来賓>

- 厚生労働大臣: 細川律夫 様代理 高澤 慶 様
- 草加市議会議長: 松井優美子 様
- 草加市議会議員: 斉藤雄二 様
- 草加市議会議員: 平野厚子 様
- 草加市議会議員: 今村典子 様
- 草加市議会議員: 井手大喜 様
- 草加市議会議員: 瀬戸健一郎 様
- 草加市議会議員: 石村次郎 様
- 草加市議会議員: 新井貞夫 様
- NPO法人草加・元気っ子クラブ代表理事:  
小池奈津夫 様
- 草加市学童保育の会会長: 青木郷子 様
- 草加市子ども未来部保育課長: 石垣友宏 様
- 草加市職員労働組合保育部会: 須藤久美子 様
- 民主教育をすすめる草加市民会議:  
金井文人 様

ありがとうございました!!

### ★2011年度父母連事務局新役員★

- 会 長 : 高山幸一郎(しんぜん保)
- 副会長 : 中島幸代(しのは保)・青木美代子(さかえ保)
- 事務局長: 浜藺浩美(せざき保)
- 事務局員: 石橋裕子(せざき保)  
阿部善子(やつか保OB)・田村滋章(あずま保OB)・
- 会 計 : 段 和志(あずま保)、長谷部恭子(こやま保OB)
- 会計監査: 金谷美代子(あずま保OB)

今年度で三期目となる父母連会長を務めることになりました、高山幸一郎です。私自身は3年前に上の息子を無事保育園から卒園させ、現在は下の娘(5才)との「保育園ライフ」です。父母連事務局として活動するようになってから、草加の保育園がいかに素晴らしい実践をしているかを再認識しています。裸足でのびのび育てる保育、自園直営方式のおいしい給食、作物を育てて収穫して食べるという「食育」の実践…他自治体と比較してもとても質の高い保育内容となっていて、本当にありがたいです。一方で、父母連でいろいろ学習するうちに、草加だけでなく、全国の保育をとりまく情勢が大きく変わろうとしていることもよく分かりました。政府は「子育て重視の政策」を掲げていろいろな施策を模索していますが、それらはこれまでの保育制度を根幹から変え、「自主選択」という名目で保育自体を「自己責任」の形で私たち保護者に責任転嫁しようとしている面もあるのです。私たち保護者がしつかり知識を身につけ、この素晴らしい草加の保育実践を守っていきたくと思っています。また今年度は公立保育園において順次完全給食が導入される見通しです。より多くの保護者が歓迎できる形で導入できるよう、ともにがんばりましょう。

## 「平成 23 年度子ども未来部保育課事業説明会」について

例年は年度当初に行われていました保育課による「保育事業説明会」ですが、今年度は震災による計画停電等の諸般の事情が重なり、開催時期がずれ込んでいます。現在保育課で開催時期について検討をいただいている最中ですが、「6月の草加市議会終了後～6月下旬には開催していきたい」との回答を得ています。

今年度は完全給食が順次導入される園が増えていく見込みですが、その導入方法等について現在各園の父母会を中心に検討がされています。その中で出てきた質問や要望等を保育課に直接届けることができる機会となります。開催が決定しましたら、各園の代表者を通じて保護者の皆さんにご連絡いたしますので、ぜひご参加をお願いします。

### ☆父母連アンケート実施時期を今年は9月に変更します☆

毎年6月に配布して各世帯にお願いしています、恒例の「父母連アンケート」ですが、今年度は完全給食が公立保育園で順次導入される見通しで、早い園では7月ごろから導入されそうです。そこで今年度のアンケートは、これらの動きを少しでも反映できるものとするために、アンケートの実施時期を9月配布とすることにしました。給食のことはもちろん、その他みなさんが日頃感じている、保育園や子育てについての願いや心配、要望などをまとめて、父母連の今後の活動の方向性や市長懇談会への要望等につなげていく大切なアンケートです。9月に改めてアンケート依頼をすることになります。ご理解とご協力をお願いします。



### コラム <どうする？どうなる？完全給食>

「3歳児以上も保育園で主食を提供してほしい」という要望は毎年父母連アンケートでも上位の要望でしたが、今年度「父母会と保育園で実施を検討する」という方針が市から各園に伝えられました。みなさん「長年の願いがやっと叶う」という思いの反面、「父母会主導の完全給食？」と戸惑いも大きかったのではないのでしょうか？

各園父母会で、アンケートを取ったり、話し合いをしたり完全給食に向けて色々な活動がされています。園長先生や栄養士さんの間では、今年度の計画停電への懸念や節電の必要性から衛生・安全面を考慮して前向きに完全給食を進めていこうという意見がまとまっているようですが、現時点では、7月から実施すべく進めている父母会、今年度は見送ろうという父母会、まだ方向性を模索中の父母会、様々です。

父母連としては「こうしましょう」と全園で足並みを揃えることは考えていません。各父母会で大いに話し合っただけで検討することが望ましいと思っています。ただ、この「父母会主導の完全給食」は本当に私たちが望んだ形の完全給食ではないのは確かです。今後も各父母会の活動を代表者会で報告していただきながら問題点を明らかにし、「市全体で足並みの揃った完全給食実施」に向けて意見をまとめて要望していきたいと考えています。

<文責：父母連副会長 中島幸代>

#### 事務局の考える <良い点>

- ・衛生面が安心（特に真夏など）
- ・トータルの栄養が考慮される
- ・食育の観点から（おかずにあった主食提供・配膳の手伝いなども子どもができるかも）

など

#### 事務局の考える <課題点>

- ・集金が父母会の責任（未納者への対応なども）
- ・現時点でご飯用のお皿が園にない
- ・手間がかかることでおかずが減ることへの不安
- ・人手が取られることへの不安

など